

S.S.あらい新聞



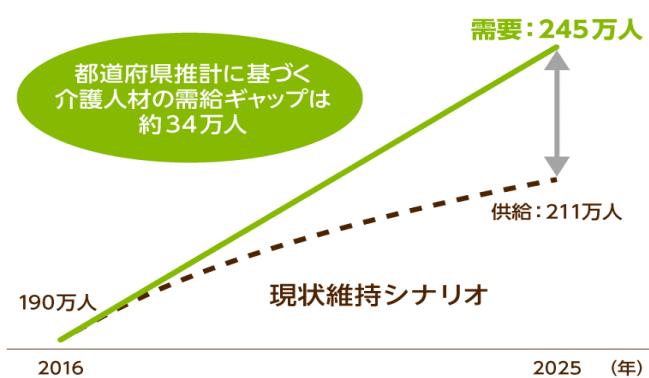
新型コロナ感染症が拡大する中で、なかなか外には出られません。その中でも毎日の体操は、身体の体調を整え、筋力を維持するのに必要な体操です。特に口腔体操は嚥下作用を活発にして、誤嚥を防ぐのに大変必要な体操です。昔は、あまり参加する人も少なかったのですが、最近はほぼ全員の方が参加して体操するようになりました。

これからも、日々の運動に出来るだけ多くのご利用者様に参加して頂き、おひとりおひとりの健康管理に注意を払って行きたいと思います。

第92号
2021年4月
発行責任者
新津 尚

介護業界の人材不足問題

2025年までにかかる介護人材受給推計



今はまだ、貢献の元でマスク使用者を増やすなどさまざまな人材確保策を行っていますが、それでも人材不足を補う目途は立っていないのが現状です。団塊の世代が75歳以上となり、要介護者も急速に増えていくと予想される2025年においては、人材が大いに不足する状況に直面すると試算されているのです。この問題をどのように解決するのかが課題ですね。

老後の暮らしに必要なお金は？

【意外にお金がかかる老後の暮らし】

総務省の家計調査では、退職後でも生活費は退職前の75%が必要になることがあります。同じく総務省の『家計調査年報』によれば、世帯主が60歳以上で無職である世帯（世帯員が2人以上）の家計で、1ヵ月間に約6.1万円が不足しています。老後の期間が30年だとして、

$$6.1\text{万円} \times 30\text{年} \times 12\text{ヵ月} = 2,196\text{万円}$$

60歳で定年退職するなら、その後の人生に向けて最低でも約2,200万円の蓄えが必要になる計算です。

老後破産は誰の身にも降りかかる可能性があり、決して他人事ではありません。そうなる前に、専門家に相談をして、早いうちから対策を講ずる必要がありますね。